



2学期を振り返って

2学期の終業式を迎えました。式は、日常の生活に区切りをつけ、これまでを振り返り、点検する節目の機会、冬休みをどう過ごし、3学期、どのような学校生活を送るかを考える日でもあります。それぞれ、みなさんにとって、どんな2学期だったでしょうか。

2学期は、行事も多く生徒の皆さんも先生方も本当に忙しい学期だったと思います。様々な活動に皆さんは、生き生きと取り組み、大きな成果を残してくれました。皆さんの活躍は、本当に嬉しいものです。

しかし、生徒の皆さん全ての行動が素晴らしかったとは言えません。例えば、朝の登校の様子を見ていると、遅刻者が多く、非常に残念です。また、授業への遅刻者がいることも課題であると考えています。と同時に卒業後、時間を守れない人が、社会で信頼関係を築いていけるのか心配になります。時間を守ることは人間関係を円滑にする第一歩です。提出物の期限を守る等も同様です。人として当たり前のことが当たり前にできる基本を身に付けて、毎日を丁寧に過ごすことが何よりも大切であると思います。年末にあたり、もう一度自分自身の生活を振り返りましょう。自分にできたこと、足りなかったこと、できなかったことは何か。それらの反省を踏まえ、高校生の今、何をしなければならないか。家族とともに考えてみてはいかがでしょうか。

先日、1学期に実施したセーフティ教室、「生命の大切さを学ぶ教室」として交通事故被害者遺族の方による講演を振り返る機会がありました。講演の内容を覚えている人が多いのではないかと思います。あの時、私たちは被害者にも加害者にもならないために、自分のちょっとした行動がどうなるのかを想像することの大切さなどを学びました。

交通ルールは違反した場合、罰則があります。必ず守らなければならない規則として定められています。一方で、自転車に乗っている時、歩いている時は、周囲に対する配慮をすることが大切で、高齢者や幼児などが周囲にいる場合には、自転車の速度を落とす、自転車から降りて押して進むなどの行動は、事故を未然に防ぐ可能性も高くなり、事故を起こさないことにつながります。マナーがいかに大切かということです。しかし、マナーを守らないことに対する罰則はありません。

ルールを守れるか守れないか。マナーを大切にするか大切にしないか。この判断に影響してくるのが「倫理観」です。あなたの行動は、あなたが、どういう人かを示しているともいえます。普段のみなさんの様子を見ていると、素直で、純粋で、良いところがたくさんあります。その反面、社会に出たときに大丈夫だろうかと感じることもあります。

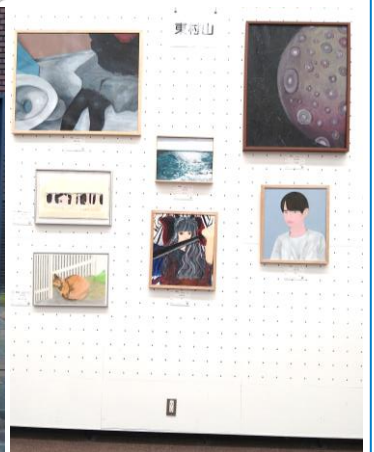
- 制服、頭髪、身だしなみ等、学校のルールを守っていますか。
- 朝学習や授業、HR、行事、部活動などの時刻を守っていますか。
- 個人の持ち物が家にあるのか学校にあるのか分からないなどあちらこちらに放置していませんか。
- 登下校中、歩きながらの飲食は、他の人から見たらかつこいことなんでしょうか。

冬休みはいろいろな楽しみの多い時期です。生徒の皆さんは、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を徹底していきましょう。また、長い冬休みに入ります。悩みが生じることがあるかもしれません。悩みがあれば、周りの大人に知らせる、相談するなどして、一人で抱え込まないでください。教育庁指導部からのリーフレット「基本的な感染症対策を徹底し、冬季休業日をよりよく過ごすために」も添付しました。こちらのリーフレットも家族と一緒に熟読してください。

それでは、新年、始業式は、1月10日です。また元気な顔でお会いしましょう。

【活躍する村高生】～美術部の生徒の作品もが展示～

令和4年12月13日から18日まで、東京都美術館において、東京都高等学校文化祭美術・工芸部門中央大会(中央展)が開催されました。本校美術部の生徒の作品もが展示されていました。いずれも、時間をかけて仕上げた、素晴らしい作品でした。



☆『校長室だより』は本校 HP にも掲載しています。是非、HP でカラー版を御覧ください。  
☆HPでは「東村山折々」・「月々の東村山」で学校の様子を紹介しています。併せて御覧ください。